

2023年(令和5年)度 事業報告

1. 法人諸会議

- 理事会 2023年(令和5年)5月 第1回/第2回理事会
 2024年(令和6年)3月 第3回/第4回理事会

- 評議員会
 2023年(令和5年)5月 第1回評議員会
 2024年(令和6年)3月 第2回評議員会

2. その他の諸会議

- 学校関係者評価委員会
 2024年(令和6年)3月

3. 園児構成

年度当初 園児数合計 40名

年長児 11名 年中児 17名 年少児 12名

年度末 園児数合計 43名

年長児 11名 年中児 18名 年少児 14名(満3歳児4名含む)

4. 教職員構成 (専任8名、非常勤3名、チャプレン1名)

園長1名、主任1名、教諭5名、事務1名

非常勤教諭2名、非常勤職員1名、チャプレン1名

5. 継続事業

子育て支援の継続

- (1) 一日保育士体験。(全園児保護者対象)
- (2) お遊び会 園庭開放。
- (3) 預かり保育 平常保育実施日及び、夏休み、冬休み、春休みの長期休暇の預かりを実施。
- (4) 満3歳児の受け入れ
- (5) 給食実施 週5回の給食実施。(月火木金) マルヨ給食(水)パン給食
- (6) 保護者の人形劇グループ「どんぐり」の活動支援を継続。

6. 子育て支援新規事業 プレ保育の実施 (月に2回程度)

入園前の子どもを受け入れ子育て相談や遊ぶ場を提供。

1. 一年間の活動

- 縦割り保育 異年齢児とのかかわり合いを通して年上の子が年下の子をいたわり助け、年下の子が年上の子を真似るなど、互いに学ぶ中で思いやりの気持ちを深め遊びの幅を広げることが出来た。
- 茶道教室 静の時間の中で、作法を覚えながら日本文化の一旦を体験する機会を持つことができた。年長児はそれぞれがお茶を点て、保護者に3年間学んだお点前を披露した。
- 英語で遊ぼう ネイティブ講師による英語遊びを通じ、異文化に触れ広い視野を持つ体験が出来た。
- リトミック 音楽に合わせて動く楽しさを味わいながら、音感やリズム感を養った。心と身体を解放し表現力を高めた。
- 園外保育 クラスごと計画を立て園外に出掛けた。年長組では4年ぶりにお泊り保育に行き、清里の大自然に触れ神さまの創造された豊かな恵みに感謝する心を育んだ。また、一人ひとりが協力し合って行動する中で、集団生活に必要な力を学んだ。
- 幼小連携 年長児は、2月に小学校を訪問し1年生との交流をおこなった。小学校生活に更に期待が膨らむ体験となった。
- 教員研修 聖公会保育連盟（全国・教区）に参加し、相互の連携を深めながら研修を行った。
私立幼稚園協会（静岡県・沼津市）の研修に参加した。また、それぞれの分野別リーダー研修に出席し、保育の質の向上について学びを深めた。
- 誕生感謝礼拝 誕生月の園児の保護者を招き、教会で礼拝をお献げした。最後にチャプレンが一人ひとりを祝福。父母の会役員とボランティアが協力して、学期に1回ずつカレー給食を実施した。
- クリスマス礼拝 全園児が主役となってクリスマスページェントを神さまにお献げした。
- 思い出づくり 卒園児へ在園中の思い出を写真で綴ったアルバムを贈呈した。